

第32回 葛飾区子ども・子育て会議の議事に係る意見と区の方針について

議事1 令和2年度整備予定施設について

No.	ご意見・ご質問	区の方針
1	<ul style="list-style-type: none"> 新宿六丁目の大規模マンション建設に伴う保育需要とは具体的にどれくらいの利用数を想定しているのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 当該保育施設が入る予定の大規模マンションは610戸規模であり、世帯の年齢構成や女性就業率、保育申込率等の過去実績を勘案すると、今後、約330名程度の保育需要が見込まれます。
	<ul style="list-style-type: none"> 8月開所ということですが、当該マンションのみではなく、周辺地域からの希望受け入れも可能なのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 当該マンション住民のみならず、周辺地からの受け入れも可能です。入園申し込みの基準に即して入園を決定いたします。
2	<ul style="list-style-type: none"> 4月1日の見込み数ですが、4月が一番待機児の多い月でしょうか。ほかに待機児が多い月はないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省からの依頼に基づき、区では年に2回、4月1日と10月1日時点の待機児童数調査を実施しております。4月と10月を比較した場合、4月入所の募集後も転入等により申込数は増加していくため、10月のほうが待機児童数は多くなります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度、4年度以降の保育園の整備方針（エリア・数など） 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度以降の整備の方向性として、大規模開発などによる待機児童を発生させないようにするため、地域の保育需要を踏まえて認可保育所などを整備してまいります。また、乳幼児数減少に伴う保育需要の変化への対応や、待機児童が発生しやすい年齢の受入方法について、有効な方策も検討していきます。具体的な整備案件については現在、財政面も含めて検討中ですが、保育所設置の詳細が決定しましたら、当会議にて報告させていただきます。
	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度、4年度以降の子ども未来プラザの整備方針（エリア・数など） 	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度：西新小岩（令和4年度開設予定） 東四つ木（令和5年度開設予定） 白鳥（令和7年度開設予定） 小菅については再検討中 令和4年度以降：区内に他2か所、区内合計7か所に整備予定
	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度、4年度以降の幼稚園の認定こども園への移行についての方針 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の認定こども園への移行については、これまでも運営事業者からの相談に応じて、認定こども園化に向けた調整などを行ってまいりました。さらに、今年度は、可能な限り幼稚園に伺い認定こども園化についての意向などをお伺いしているところです。現在、具体的な案件については、関係施設や財政面で調整中ですが、認定こども園への移行について詳細が決定しましたら、当会議にて報告させていただきます。

No.	ご意見・ご質問	区の考え方
4	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響により保育需要に変化がみられるのかを検証し、整備計画に反映できると良いと思います。 	
5	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童問題解消のために新しい施設整備が進むことは大変良いことだと思います。一方、会議でも保育の専門委員から度々ご指摘があるように、株式会社の参入が保育の質に影響を及ぼさないのか懸念されるところです。大人も子どももコロナ禍のストレスにさらされている中、家庭内の虐待のみならず、保育現場での虐待防止にも一層の施策強化を望みます。 	
6	<ul style="list-style-type: none"> これまでの保育所整備や預かり保育等の推進の結果として、保育ニーズ充足の見通しが図られ、待機児童数も減少しつつあることから、株式会社による保育所の増加も踏まえ、保育の質確保の取組をさらに推進していく必要があると思います。研修の方法やその支援の在り方など、検討を要すると考えております。 	